

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全・安心な暮らしの実現に向けた水環境（下水道）の整備促進（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	今治市												
計画の目標	都市の持つ災害リスクを低減する下水道整備を推進し、都市の健全な発達ならびに公共水域の水質保全に寄与する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,750	A	4,730	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.42	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	R02	R04
1	①下水道施設（処理場および污水ポンプ場）においてリスク評価によるマネジメントを行い、計画期間内における老朽化対策達成率を0%（H30）から100%（R4）に向上させる。			
	①下水道施設（処理場、污水ポンプ施設）の老朽化対策達成率 計画に基づき改築更新を行った施設数（箇所）／計画により改築更新の必要がある施設数（箇所）×100	0%	100%	100%
2	②下水道施設（管渠）においてリスク評価によるマネジメントを行い、計画期間内における道路陥没対策達成率を3%（H30）から14%（R4）に向上させる。			
	②下水道施設（管渠）の老朽化対策達成率 計画に基づき改築更新を行った管路延長（m）／計画により改築更新の必要がある管路延長（m）×100	3%	14%	14%
3	③地震発生後においても最低限必要とされる機能を維持または早期回復できる下水道施設（処理場および污水ポンプ場）を28%（H30）から100%（R4）に向上させる。			
	③下水道污水施設（処理場、污水ポンプ場）の地震対策達成率 地震発生後も最低限の機能を発揮ができる施設数（箇所）／下水道污水施設数（箇所）×100	28%	78%	100%
4	④下水道根幹的施設整備による浸水被害の軽減が必要とされた合流地区の対策達成率を0%（H30）から100%（R4）に向上させる。			
	④浸水被害対策整備達成率 下水道根幹的施設の整備を実施した合流地区面積（ha）／下水道根幹的施設の整備が必要とされた合流地区面積（ha）×100	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		H30	H31	R02	R03	R04													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	－	下水道ストックマネジメ ント計画策定（施設）	計画策定	今治市	■	■	■	■	■	24	－	
	A07-002	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 合流）	改築	下水道管老朽化対策事業	管更生 L=0. 2km	今治市	■	■	■			158	策定済	
		長寿命化計画																	
	A07-003	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	－	下水道ストックマネジメ ント計画策定（管渠）	計画策定	今治市	■	■	■	■	■	55	－	
	A07-004	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	天保山排水ポンプ場ほか 1 箇所（今治処理区，長 寿命化）	雨水ポンプ場非常時発電設備 等	今治市	■					229	策定済	
		長寿命化計画																	
	A07-005	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	改築	今治下水浄化センターほ か8 箇所（処理場・ポン プ場，ストックマネジメ ント）	終末処理場水処理設備等	今治市		■	■	■	■	82	策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-006	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	北部終末処理場（北部処 理区，長寿命化）	終末処理場脱水機等	今治市	■					115	策定済	
		長寿命化計画																	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	改築	今治下水浄化センターほか6箇所（今治処理区，通常）	終末処理場耐震化等	今治市	■	■	■	■	■	511		－	
	A07-008	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	北部終末処理場（北部処 理区，通常）	終末処理場耐震化等	今治市	■	■				90		－	
	A07-009	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	改築	下水道総合地震対策事業	計画策定及び管渠耐震化	今治市	■	■	■	■	■	49		未策定	
		総合地震対策計画																		
	A07-010	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 雨水）	新設	雨水管渠新設	管渠布設 L=0.2km	今治市				■	■	■	10		－
	A07-011	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	雨水ポンプ場増設	主ポンプ増設	今治市				■	■	■	763		－
	A07-012	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	改築	下水道施設ストックマネ ジメント	処理場およびポンプ場施設更 新	今治市				■	■	■	2,255		策定済
下水道ストックマネジメント計画																				

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	改築	下水道管渠ストックマネ ジメント	管渠更新	今治市			■	■	■	229		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-014	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	改築	下水道施設地震対策	処理場およびポンプ場施設耐 震化	今治市			■	■	■	60		－
	A07-015	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	－	浸水対策事業	浸水想定解析	今治市				■	■	100		－
											小計						4,730		
											合計						4,730		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	－	－	浸水対策効果促進事業	内水ハザードマップ作成・活用	今治市					■	■	20		－
		計画降雨に対し、ハードとソフト両面からの対策を講じることで早期に被害の軽減を図ることができる																		
											小計							20		
											合計							20		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画等評価委員会	令和6年11月
	公表の方法
	HPに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	施設の老朽化対策を計画的に実施することで、老朽化に起因する処理場・ポンプ場の機能停止や道路陥没等の未然防止に寄与した。 雨水ポンプ場の増設及び処理場・汚水ポンプ場の耐震化を実施することで、浸水被害の軽減及び地震発生時における施設の機能確保を図り、市民生活の安全性向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	内水ハザードマップを作成・公表したことで、市民の自助・共助の取組に寄与した。
○特記事項（今後の方針等）	
今後もストックマネジメント計画に基づく計画的な老朽化対策事業の推進及び施設の改築更新に併せた効率的な耐震化を実施し、施設の安定した管理運営を図ることで、安全・安心で持続可能な生活環境の実現を目指す。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道施設（処理場、汚水ポンプ施設）の老朽化対策達成率		
	最 終 目標値	100%	計画通り実施した。
	最 終 実績値	100%	
2	下水道施設（管渠）の老朽化対策達成率		
	最 終 目標値	14%	ストックマネジメント計画を策定することで、効率的に事業を推進したため、進捗率を伸ばすことができた。
	最 終 実績値	21%	
3	下水道汚水施設（処理場、汚水ポンプ場）の地震対策達成率		
	最 終 目標値	100%	ストックマネジメント計画の策定により、設備の改築・更新時期に併せて実施する方が効率的と判断された施設等について、実施時期の見直しを行ったため、目標値を下回る結果となった。
	最 終 実績値	55%	
4	浸水被害対策整備達成率		
	最 終 目標値	100%	計画通り実施した。
	最 終 実績値	100%	

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 事後評価書

令和6年 月 日

計画の名称	1 安全・安心な暮らしの実現に向けた水環境（下水道）の整備促進（防災・安全）																																						
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）					交付対象 今治市																																	
計画の目標																																							
都市の持つ災害リスクを低減する下水道整備を推進し、都市の健全な発達ならびに公共水域の水質保全に寄与する。																																							
計画の成果目標（定量的指標）																																							
・下水道施設（処理場および汚水ポンプ場）においてリスク評価によるマネジメントを行い、計画期間内における老朽化対策達成率を0%（H30）から100%（R4）に向上させる。 ・下水道施設（管渠）においてリスク評価によるマネジメントを行い、計画期間内における道路陥没対策達成率を3%（H30）から14%（R4）に向上させる。 ・地震発生後においても最低限必要とされる機能を維持または早期回復できる下水道施設（処理場および汚水ポンプ場）を28%（H30）から100%（R4）に向上させる。 ・下水道根幹的施設整備による浸水被害の軽減が必要とされた合流地区の対策達成率を0%（H30）から100%（R4）に向上させる。																																							
定量的指標の定義及び算定式																																							
<table><tr><td rowspan="4">下水道施設（処理場、汚水ポンプ施設）の老朽化対策達成率 （計画に基づき改築更新を行った施設数（箇所））／（計画により改築更新の必要がある施設数（箇所））×100</td><td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td><td rowspan="4">備考</td></tr><tr><td>当初現況値</td><td>中間目標値</td><td>最終目標値</td></tr><tr><td>H30</td><td>R02</td><td>R04</td></tr><tr><td>0%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>下水道施設（管渠）の老朽化対策達成率 （計画に基づき改築更新を行った管路延長（m））／（計画により改築更新の必要がある管路延長（m））×100</td><td>3%</td><td>14%</td><td>14%</td><td></td></tr><tr><td>下水道汚水施設（処理場、汚水ポンプ場）の地震対策達成率 （地震発生後も最低限の機能を発揮ができる施設数（箇所））／（下水道汚水施設数（箇所））×100</td><td>28%</td><td>78%</td><td>100%</td><td></td></tr><tr><td>浸水被害対策整備達成率 （下水道根幹的施設の整備を実施した合流地区面積（ha））／（下水道根幹的施設の整備が必要とされた合流地区面積（ha））×100</td><td>0%</td><td>100%</td><td>100%</td><td></td></tr></table>											下水道施設（処理場、汚水ポンプ施設）の老朽化対策達成率 （計画に基づき改築更新を行った施設数（箇所））／（計画により改築更新の必要がある施設数（箇所））×100	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	H30	R02	R04	0%	100%	100%	下水道施設（管渠）の老朽化対策達成率 （計画に基づき改築更新を行った管路延長（m））／（計画により改築更新の必要がある管路延長（m））×100	3%	14%	14%		下水道汚水施設（処理場、汚水ポンプ場）の地震対策達成率 （地震発生後も最低限の機能を発揮ができる施設数（箇所））／（下水道汚水施設数（箇所））×100	28%	78%	100%		浸水被害対策整備達成率 （下水道根幹的施設の整備を実施した合流地区面積（ha））／（下水道根幹的施設の整備が必要とされた合流地区面積（ha））×100	0%	100%	100%	
下水道施設（処理場、汚水ポンプ施設）の老朽化対策達成率 （計画に基づき改築更新を行った施設数（箇所））／（計画により改築更新の必要がある施設数（箇所））×100	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																			
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																				
	H30	R02	R04																																				
	0%	100%	100%																																				
下水道施設（管渠）の老朽化対策達成率 （計画に基づき改築更新を行った管路延長（m））／（計画により改築更新の必要がある管路延長（m））×100	3%	14%	14%																																				
下水道汚水施設（処理場、汚水ポンプ場）の地震対策達成率 （地震発生後も最低限の機能を発揮ができる施設数（箇所））／（下水道汚水施設数（箇所））×100	28%	78%	100%																																				
浸水被害対策整備達成率 （下水道根幹的施設の整備を実施した合流地区面積（ha））／（下水道根幹的施設の整備が必要とされた合流地区面積（ha））×100	0%	100%	100%																																				
全体事業費 上段計画、下段実績	合計 （A+B+C）	4,750 百万円 3,233 百万円	A	4,730 百万円 3,225 百万円	B	0 百万円 0 百万円	C	20 百万円 8 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	0.42% 0.25%																													

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

令和6年11月

公表の方法

HPに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

上段：計画 下段：実績

A1 下水道事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H30	H31	R02	R03	R04		
A07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	-	下水道ストックマネジメント計画策定（施設）	計画策定 計画策定	今治市						24 24	
A07-002	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 （合流）	改築	下水道管老朽化対策事業	管更生 L=0.2km 管更生 L=0.3km	今治市						158 95	
A07-003	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	-	下水道ストックマネジメント計画策定（管渠）	計画策定 計画策定	今治市						55 51	
A07-004	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	大保山排水ポンプ場ほか1箇所（今治処理区、長寿命化）	雨水ポンプ場非常時発電設備等 雨水ポンプ場非常時発電設備等	今治市						229 140	
A07-005	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	改築	今治下水浄化センターほか8箇所（処理場・ポンプ場、ストックマネジメント）	終末処理場水処理設備等 終末処理場水処理設備等	今治市						82 56	
A07-006	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	北部終末処理場（北部処理区、長寿命化）	終末処理場耐震化等 終末処理場耐震化等	今治市						115 103	
A07-007	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	改築	今治下水浄化センターほか6箇所（今治処理区、通常）	終末処理場耐震化等 終末処理場耐震化等	今治市						511 510	
A07-008	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	北部終末処理場（北部処理区、通常）	終末処理場耐震化等 終末処理場耐震化等	今治市						90 63	
A07-009	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	改築	下水道総合地震対策事業	計画策定及び管渠耐震化 未実施	今治市						49 0	
A07-010	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 （雨水）	新設	雨水管渠新設	管渠布設 L=0.2km 未実施	今治市						10 0	
A07-011	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	雨水ポンプ場増設	主ポンプ増設 主ポンプ増設	今治市						763 529	
A07-012	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	改築	下水道施設ストックマネジメント	処理場およびポンプ場施設更新 処理場およびポンプ場施設更新	今治市						2,255 1,423	
A07-013	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	改築	下水道管渠ストックマネジメント	管渠更新 管渠更新	今治市						229 158	
A07-014	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	改築	下水道施設地震対策	処理場およびポンプ場施設耐震化 処理場およびポンプ場施設耐震化	今治市						60 49	
A07-015	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	-	浸水対策事業	浸水想定解析 浸水想定解析	今治市						100 24	
合計																4,730 3,225	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H30	H31	R02	R03	R04			
																0 0	
合計																0 0	

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

C 効果促進事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H30	H31	R02	R03	R04			
C07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	-	浸水対策効果促進事業	内水ハザードマップ作成・活用 内水ハザードマップ作成・活用	今治市							20 8 20 8	
合計																20 8 20 8	

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

施設の老朽化対策を計画的に実施することで、老朽化に起因する処理場・ポンプ場の機能停止や道路陥没等の未然防止に寄与した。
雨水ポンプ場の増設及び処理場・汚水ポンプ場の耐震化を実施することで、浸水被害の軽減及び地震発生時における施設の機能確保を図り、市民生活の安全性向上に寄与した。

II 定量的指標の達成状況

	下水道施設（処理場、汚水ポンプ施設）の老朽化対策達成率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り実施した。
		最終実績値	100%		
	下水道施設（管渠）の老朽化対策達成率	最終目標値	14%	目標値と実績値に差が出た要因	ストックマネジメント計画を策定することで、効率的に事業を推進したため、進捗率を伸ばすことができた。
		最終実績値	21%		
	下水道汚水施設（処理場、汚水ポンプ場）の地震対策達成率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	ストックマネジメント計画の策定により、設備の改築・更新時期に併せて実施する方が効率的と判断された施設等について、実施時期の見直しを行ったため、目標値を下回る結果となった。
		最終実績値	55%		
	浸水被害対策整備達成率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り実施した。
		最終実績値	100%		

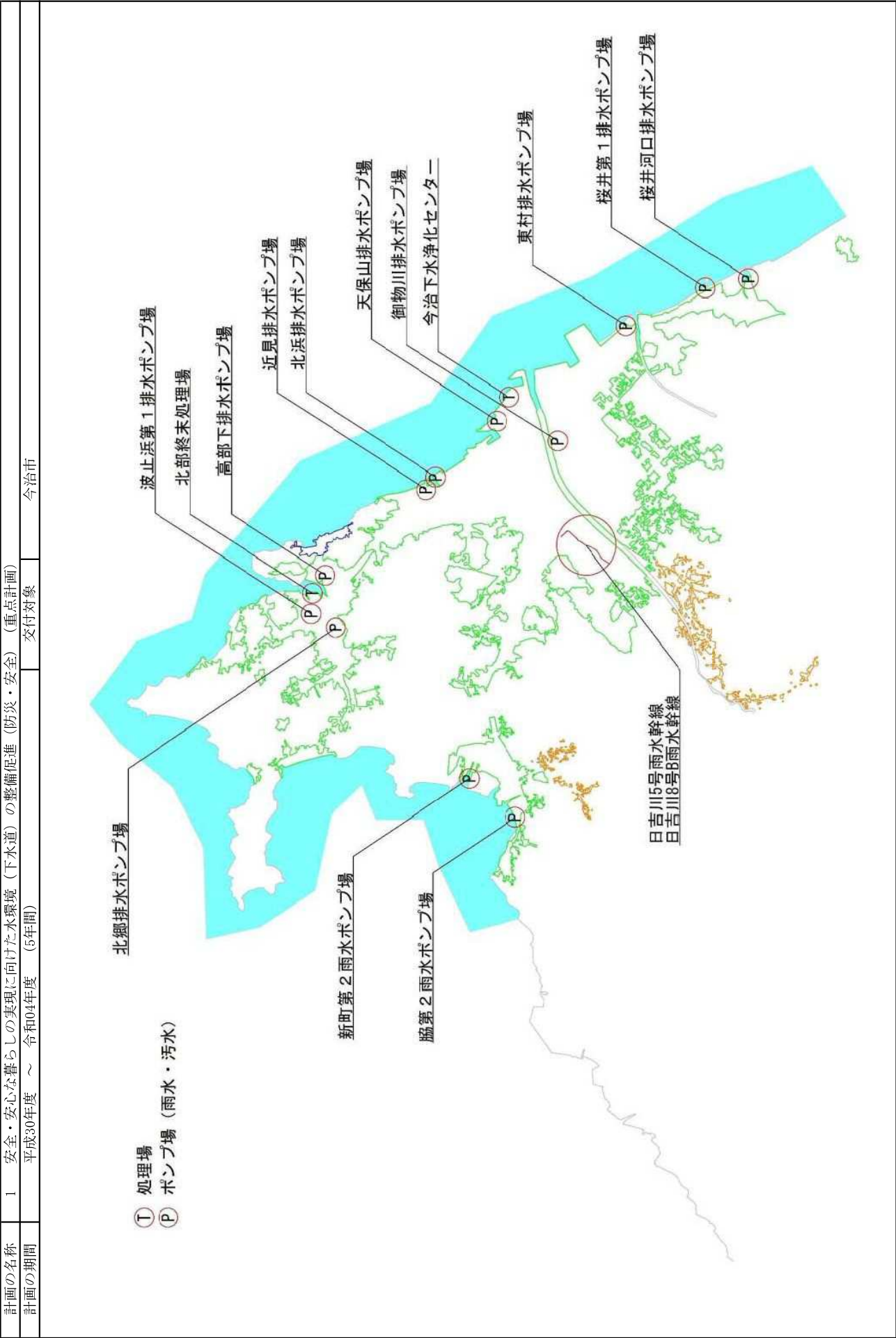
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
（必要に応じて記述）

内水ハザードマップを作成・公表したことで、市民の自助・共助の取組に寄与した。

3. 特記事項（今後の方針等）

今後もストックマネジメント計画に基づく計画的な老朽化対策事業の推進及び施設の改築更新に併せた効率的な耐震化を実施し、施設の安定した管理運営を図ることで、安全・安心で持続可能な生活環境の実現を目指す。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 (1/2)



社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 (2/2)

